



校訓「至誠」

母校

元小

学 校 だ よ り
令和 8 年 10 月
川口市立元郷小学校
児童数：412名



元郷小HP

「いのちを大切にする」実際の行動⑤

校長 根本 広徳

2学期も10月になると様々な行事が行われます。5年生の大貫海浜学園をはじめ、6年生の修学旅行、そして、本年度から南平公民館で行われる音楽会へと続きます。また、本年度より、東光スイミングスクールで行っている水泳学習は、10月、その後も11月、12月まで続きます。子供たちが、それぞれの目標に向かって取り組んでいる姿に力強さを感じます。

さて、例年、川口市では、5年生が千葉県富津市にある大貫海浜学園で一泊二日の宿泊学習をしていましたが、施設の老朽化に伴い、令和10年度をもって大貫海浜学園は閉園となります。川口市では、令和11年度より、福島県にある「国立那須甲子青少年自然の家」で宿泊学習を実施する予定ですが、本校はそのモデル校に選定され、次年度の令和9年度から、那須甲子青少年自然の家で先行実施することになりました。

その実施踏査に、この夏、市教育委員会、モデル校3校の校長、その校の代表の先生方と行ってきました。「那須甲子青少年自然の家」は、那須の御用邸の近くにあり、周囲の自然がとても豊かな環境の中にあります。自然の家やその周辺には、体験活動できることがたくさんあります。どんな体験かといいますと、○阿武隈川源流散策（自然の家から森を下ってしばらく歩くと阿武隈川の源流に出て、その源流に沿って散策します。）○自然の家探検（自然の家は広大な敷地に建てられているので、内部にある施設をオリエンテーリングで探検するプログラムがあります。）○野外炊飯（他校がいても一緒にできるほど広い野外スペースでかまど炊飯ができます。雨天でも、室内で炊飯できるスペースがあります。かまどでご飯を炊き、カレーを作って食べる予定です。）○キャンプファイヤー（野外の営火場が3か所、また、天候によっては、室内のプレイルームでもキャンプファイヤーができるような設備があります。大型ダクトに風のカーテンで、炎が飛び散ることなく安全に行えます。）○那須平成の森（日光国立公園の那須甲子エリアで、自然や動植物の生態について、専門のガイドさんと自然の魅力を体感しながらの学習プログラムがあります。広いデッキで、茶臼岳を見ながらお弁当も食べられます。）○茶臼岳登山（那須ロープウェイで山頂駅まで行き、そこから山頂をめぐるコースです。山頂から見下ろす雄大な自然は圧巻です。）○那須どうぶつ王国（広大な自然の中にあるどうぶつ王国で、動物の生態を実際に見て、観察をもとに動物や自然環境について学ぶプログラムがあります。また、お薦めとして見たバードショーは感動のあまり、涙を流している人もいました。）



このような様々なプランがありますが、これから、どのような二泊三日にするか検討していきます。豊かな体験活動は、本校の目指す「いのちを大切にする」（自分のいのちを大切にする、人のいのちを大切にする、もの・自然のいのちを大切にする）実際の行動を育むことにつながっていきます。今から、子供たちがどんな体験をして、どんな感動に出会うのかとても楽しみです。